

中部学院大学「各務原シティカレッジ」 2006 ぎふLD・ADHD学習会

平素は本学の教育、事業へのご協力をありがとうございます。さて、本年4月より各務原市にキャンパスを開設するにあたって、人間福祉相談センターの相談事業も従来の関キャンパスに加え、各務原キャンパスにおいても行うことになりました。つきましては、皆様にご協力いただき6回目を迎えました学習会を、本年度は下記のとおり各務原で実施したいと思います。多数のご参加をいただきますよう、よろしくお願い致します。

- 主催：中部学院大学・中部学院大学短期大学部
人間福祉相談センター、各務原シティーカレッジ
- 後援：岐阜県・各務原市・関市・岐阜市・美濃市・美濃加茂市の各教育委員会
学校心理士岐阜支部・アスペ・エルデの会・全国障害者問題研究会
しみずクリニック・ながら心理相談室
- テーマ：「発達障害児の支援の実際」
- 日時：2006年10月21日(土) 午前10:00～16:00
- 会場：中部学院大学各務原キャンパス(昼食を持参ください)
- 対象：LD・ADHD児の指導や相談に関わる職員及び一般
- 参加料：2,000円 シティーカレッジ会員(1,900円) 当日受付でお支払いください
- 定員：300名(受付順)

プログラム 当日会場にて参考図書を展示販売致します

10:00～	開会あいさつ、来賓紹介
10:15～	講座1 「支援のための心理、発達検査」 講師 別府 悦子 中部学院大学子ども福祉学科教授 主任相談員・臨床心理士 事例報告 関 エリ子 先生 各務原市教育委員会 質疑応答
12:00	休憩
13:00～	講座2 「支援のための面接・カウンセリング」 講師 黒葛原 健太郎 中部学院大学短期大学部幼児教育学科講師 相談員・臨床心理士 事例報告 天野 菜穂子 中部学院大学非常勤講師 相談員・臨床心理士
15:00	講演 「子どもを診るということ」 講師 吉川 武彦 中部学院大学大学院教授 人間福祉相談センター所長・精神科医
16:00	閉会

講師・内容紹介

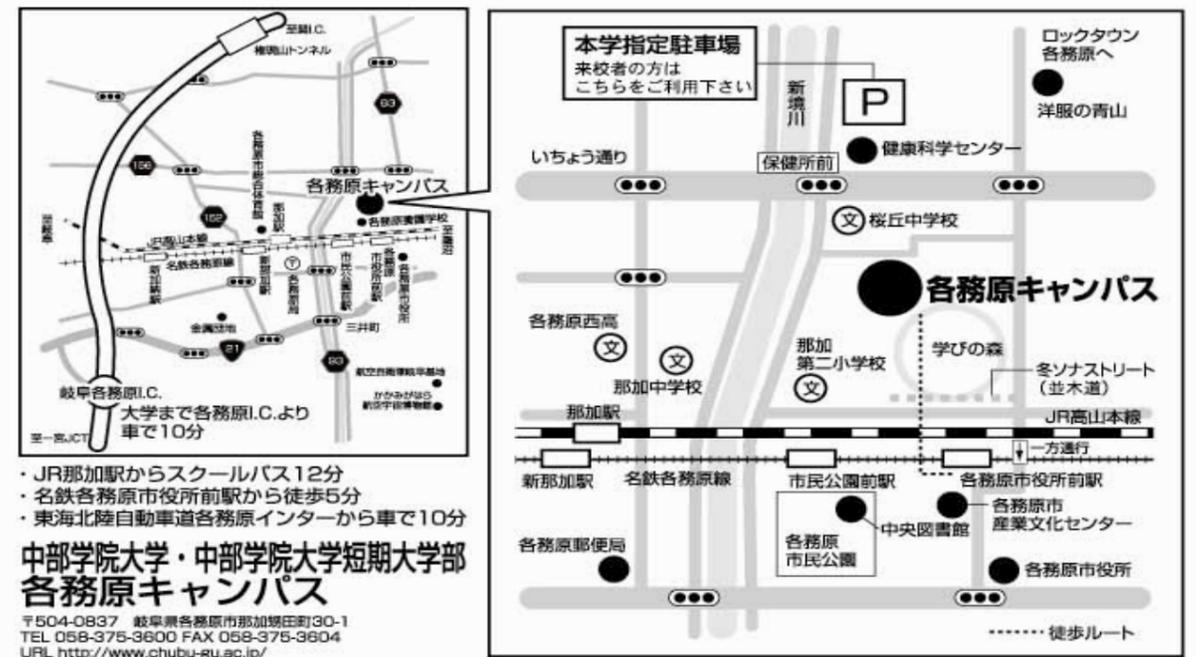
第一講座は、特別支援教育や配慮の必要な子どもたちの保育に必要な発達検査、心理検査についてとりあげます。臨床発達心理士の資格認定講習会等でもこの内容で講師を務めている主任相談員の別府悦子から、検査についての基本的視点と実際についてのお話をし、この分野では第一線で県総合教育センターの講座でも講師を務めておられる関エリ子先生から事例を交えた実践への活用についてのお話で深めたいと思います。

第二講座は、面接やカウンセリングについてとりあげます。講師は3月まで徳島大学附属病院でソーシャルワーカーとしてメンタルケアの必要な人たちの心理療法やカウンセリングに取り組んできた黒葛原健太郎より、支援に必要な面接の考えや技法について話をさせていただき、スクールカウンセラーや岐阜大学の心理教育相談室等でも相談員を務めている臨床心理士の天野菜穂子より実際の相談事例を紹介し、深めていきたいと思えます。

ふたつの講座の内容や議論をふまえ、子どもの発達障害の分野では全国を指導する立場にある国立精神神経センター所長や厚生労働省の審議会委員も歴任してきた吉川武彦所長より「子どもを診る」という視点で精神科医師の視点からまとめの話をさせていただきます。

申込方法：参加申込書をFAX送信・郵便又は直接ご持参頂くことをもって参加受付とさせていただきます。定員で切になった場合のみご連絡申し上げます。参加料は当日受付にてお支払いください。

交通：今年度は各務原キャンパスにて行います。駐車場が少ないので、もよりの公共交通機関をご利用ください。(下図参照)



切り取り線

2006 ぎふLD・ADHD学習会 参加申込書

《参加申込/お問い合わせ》 〒501-3993 岐阜県関市倉知4909-3 中部学院大学総合研究センター
TEL (0575) 24-2238 FAX (0575) 24-9432

ふりがな		性別
氏名		男・女
自宅住所	〒 -	
	電話 ()	FAX ()
学校等所属先	所属先名	
	電話 ()	FAX ()